



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月6日

上場会社名 株式会社 T&K TOKA (登記上 株式会社ティーアンドケイ東華) 上場取引所 東
 コード番号 4636 URL http://www.tk-toka.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 至克
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 北條 実 (TEL) 03-3963-0511
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	13,639	12.8	1,151	39.8	1,328	46.7	860	30.3
25年3月期第1四半期	12,093	△0.1	823	△0.8	905	△0.7	660	△13.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 2,152百万円(58.2%) 25年3月期第1四半期 1,360百万円(32.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	68.98	—
25年3月期第1四半期	52.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	56,664	38,198	59.4
25年3月期	55,358	36,333	58.6

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 33,683百万円 25年3月期 32,416百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	13.00	—	23.00	36.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,370	15.4	2,330	29.8	2,460	34.9	1,550	36.2	124.22
通期	51,430	△3.0	3,880	6.7	4,240	10.3	2,710	34.6	217.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期1Q	12,506,170株	25年3月期	12,506,170株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	28,929株	25年3月期	28,789株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期1Q	12,477,296株	25年3月期1Q	12,477,553株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権下での経済政策を背景に、円安・株高の進行により景況感の回復が見られましたが、企業の設備投資は低調な状況が続き実体経済へ波及していない状況にあります。また、アジア地域については、中国経済の成長が鈍化しており、その他アジア地域の経済においても総じて減速傾向にあります。

印刷インキの需要先であります印刷業界におきましては、日本市場では、モバイル端末等による情報の電子化及び少子化の影響による出版・商業印刷が縮小傾向にあり厳しい状況が続いております。一方、中国をはじめとしたアジア地域では減速感はあるものの底堅い経済成長に支えられ、順調に推移しました。

また、特殊UVインキの関係する液晶ディスプレイ関連市場は、長らく前年割れが続いていたTV市場において、大型TVへの需要が高まってきたため、市場は徐々に回復傾向にあります。

このような経営環境の中で、当社グループの経営理念でありますT&K (Technology and Kindness＝技術と真心)の精神に則り、お客様の立場に立った製品の開発・生産に注力するとともに、きめ細かいサービスの提供に努めました。

この結果、当第1四半期の当連結累計期間の売上高は、総じて印刷インキ全般が堅調に推移したことにより、売上高は136億39百万円（前年同期比12.8%増）の増収となりました。利益面におきましては営業利益は11億51百万円（前年同期比39.8%増）となりました。四半期純利益は、インドネシアの合弁会社、株式会社チマニートオカの外貨建て債務の評価替えの為替差益1億61百万円（前年同四半期は1億円の為替差益）を計上したことにより、8億60百万円（前年同期比30.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、セグメント別の売上高及び営業利益はセグメント間の内部取引消去前の金額によっております。

① 印刷インキ

売上高は136億37百万円（前年同期比12.8%増）、セグメント利益（営業利益）は11億47百万円（前年同期比40.2%増）となりました。

② その他

売上高は13百万円（前年同期比0.5%減）、セグメント利益（営業利益）は2百万円（前年同期比32.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産については、前連結会計年度末に比べて13億6百万円増加し、566億64百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて現金及び預金が12億88百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が5億22百万円増加したこと、投資有価証券が7億11百万円減少したことが主な要因であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて5億58百万円減少し、184億66百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて電子記録債務が2億94百万円増加したこと、支払手形及び買掛金が1億46百万円増加したこと、短期借入金が1億26百万円増加したこと、未払法人税が4億18百万円減少したこと、賞与引当金が7億38百万円減少したことが主な要因であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて18億64百万円増加し、381億98百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて利益剰余金が5億73百万円増加したこと、為替換算調整勘定が6億55百万円増加したこと、少数株主持分が5億98百万円増加したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、本日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,859	8,147
受取手形及び売掛金	19,047	19,569
有価証券	0	50
商品及び製品	4,140	4,268
仕掛品	433	438
原材料及び貯蔵品	2,185	2,220
その他	724	815
貸倒引当金	△310	△318
流動資産合計	33,080	35,192
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,987	17,131
機械装置及び運搬具	15,846	16,112
土地	6,389	6,462
その他	4,839	5,085
減価償却累計額	△25,277	△26,048
有形固定資産合計	18,785	18,743
無形固定資産	260	245
投資その他の資産		
投資有価証券	2,464	1,752
その他	816	770
貸倒引当金	△49	△41
投資その他の資産合計	3,232	2,482
固定資産合計	22,278	21,472
資産合計	55,358	56,664

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,689	8,835
電子記録債務	2,323	2,618
短期借入金	1,573	1,700
1年内返済予定の長期借入金	15	14
1年内償還予定の社債	7	7
未払法人税等	779	361
賞与引当金	1,110	372
役員賞与引当金	33	—
その他	2,223	2,338
流動負債合計	16,756	16,247
固定負債		
社債	36	36
長期借入金	22	9
退職給付引当金	1,250	1,284
その他の引当金	171	16
資産除去債務	104	104
負ののれん	100	86
その他	583	680
固定負債合計	2,268	2,219
負債合計	19,025	18,466
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,060	2,060
資本剰余金	2,059	2,059
利益剰余金	30,661	31,234
自己株式	△49	△49
株主資本合計	34,731	35,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	411	449
為替換算調整勘定	△2,725	△2,070
その他の包括利益累計額合計	△2,314	△1,621
少数株主持分	3,916	4,514
純資産合計	36,333	38,198
負債純資産合計	55,358	56,664

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	12,093	13,639
売上原価	9,448	10,589
売上総利益	2,644	3,049
販売費及び一般管理費	1,820	1,897
営業利益	823	1,151
営業外収益		
受取利息	22	24
受取配当金	26	34
持分法による投資利益	—	12
負ののれん償却額	14	14
為替差益	1	57
貸倒引当金戻入額	26	—
投資有価証券売却益	—	32
その他	27	26
営業外収益合計	118	202
営業外費用		
支払利息	11	8
投資有価証券評価損	14	—
その他	11	17
営業外費用合計	36	25
経常利益	905	1,328
特別利益		
固定資産売却益	4	4
為替差益	100	161
特別利益合計	104	165
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	9	53
投資有価証券評価損	—	51
その他	1	—
特別損失合計	11	105
税金等調整前四半期純利益	998	1,388
法人税等	243	337
少数株主損益調整前四半期純利益	755	1,051
少数株主利益	94	190
四半期純利益	660	860

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	755	1,051
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62	37
為替換算調整勘定	664	1,052
持分法適用会社に対する持分相当額	4	9
その他の包括利益合計	605	1,100
四半期包括利益	1,360	2,152
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,059	1,553
少数株主に係る四半期包括利益	300	598

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

重要な子会社の持分の一部譲渡及び連結範囲の変更

当社は、平成25年8月6日開催の取締役会において、当社が所有する連結子会社である杭華油墨化学有限公司の持分の一部を譲渡することを決議いたしました。この譲渡により当社の持分比率は50.00%から46.67%に減少するため、連結子会社から持分法適用関連会社に変更する予定であります。

① 持分譲渡の理由

当社の連結子会社である杭華油墨化学有限公司が、中華人民共和国の証券取引所への上場を計画することとなり、当社の持分の一部を杭州協豊投資管理共営企業（有限共営）（仮称）に譲渡することを決議いたしました。

② 譲渡する相手会社の名称

杭州協豊投資管理共営企業（有限共営）（仮称）

③ 譲渡の時期

平成25年8月27日（予定）

④ 当該子会社の名称、事業内容

名 称：杭華油墨化学有限公司

事業内容：印刷用インキの製造・販売

⑤ 当該子会社が含まれていた報告セグメント

印刷インキ

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	印刷インキ		
売上高			
外部顧客への売上高	12,091	1	12,093
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	11	11
計	12,091	13	12,105
セグメント利益	818	3	821

(注) 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種産業廃棄物の焼却処理及び生命・損害保険代理業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	818
「その他」の区分の利益	3
セグメント間取引消去	2
四半期連結損益計算書の営業利益	823

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	印刷インキ		
売上高			
外部顧客への売上高	13,637	1	13,639
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	11	11
計	13,637	13	13,650
セグメント利益	1,147	2	1,149

(注) 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種産業廃棄物の焼却処理及び生命・損害保険代理業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,147
「その他」の区分の利益	2
セグメント間取引消去	2
四半期連結損益計算書の営業利益	1,151

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。